

平成 24 年 (2012 年) 9 月 24 日

家畜衛生広報



ながの

長野家畜保健衛生所
北信家畜畜産物衛生指導協会
〒380-0944 長野市安茂里米村1993
Tel 026-226-0923 Facs.026-227-2665
E-mail: nagakachiku@pref.nagano.lg.jp

酪農家、畜産関係技術員、関係機関の皆さまへ

乳質改善研修会の御案内

乳質の改善に向けて、乳房炎を防ぐための搾乳の基本から現場での対策、最新の情報を勉強する研修会を以下のとおり開催します。

多くの皆さまにぜひご出席いただきますようお願いいたします。

日 時：平成 24 年 10 月 15 日 (月)

午後 1 時から午後 4 時 30 分まで

場 所：ホテル信濃路

(長野市岡田 1 3 1 - 4 電話 026-226-5212)

演 題：「乳房炎の防除対策について」

麻布大学 河合一洋 先生

河合先生は、長年の北海道での産業動物臨床獣医師の経験をもとに乳房炎対策などの研究を進められています。

乳房炎の原因から、現場における環境の改善や搾乳手法の見直しによる総合的な防除対策の実践まで、幅広い知識をお持ちであり、本年の日本乳房炎研究会学術集会シンポジウムで座長を務められるなど乳房炎研究の第一人者としてご活躍中です。

主な著書：「牛の乳房炎コントロール」酪農家と獣医師のための実践ガイド (訳) [緑書房]
「乳房炎の防除」乳質向上と免疫カアップ (執筆) [デーリィジャパン]

主 催：(社)長野県獣医師会、同長野支部、同獣医畜産部会、北信家畜畜産物衛生指導協会、長野県生乳生産販売員会北信地域酪農協議会、長野家畜保健衛生所

出席される方は、家畜保健衛生所まで御連絡ください。

長野家畜保健衛生所 電話 026-226-0923 ファクシミリ 026-227-2665

問い合わせ・連絡先 長野家畜保健衛生所 保健衛生課 (担当：久米田章仁、山本修)



冬期間に備えた呼吸器病、下痢症対策を行いましょ

厳しい残暑もやっと落ち着きはじめ、すっかり秋めいて来ました。これから畜産農家のみなさんも冬支度に入ると思います。

冬期間には、酪農家にとって経済的損失が大きい牛伝染性鼻気管炎（IBR）、牛RSウイルス病、牛コロナウイルス病が多発します。

これらのウイルス性疾患には、年1回のワクチン接種によるコントロールが効果的です。

是非、ワクチネーションによる農場内の牛群に対する予防措置を行ってください。

疾 病 名	ワクチンの種類	予防注射料金
ウイルス性呼吸器病混合ワクチン 牛伝染性鼻気管炎 (IBR) 牛RSウイルス病 (RS) 牛アデノウイルス病 (AD7)	生ワクチン 5種混合	1, 670円
	6種混合	2, 050円
	不活化ワクチン 5種混合	1, 580円
牛コロナウイルス病	不活化	980円

5種：RS, IBR, BVD-MD, P13, AD7

6種：RS, IBR, BVD-MD (2価), P13, AD7

予防注射料金：北信家畜畜産物衛生指導協会

牛RSウイルス病：本年2月以降、管内で飼育されている乳用牛、肉用牛で流行し、肉用肥育牛で死亡例も確認されました。また、今年の9月は残暑が厳しいにもかかわらず、管内酪農家で早々に本ウイルスが確認されています。

牛コロナウイルス病：一旦農場で発生すると急激に牛群にまん延し、約1週間の乳量減、場合によっては泌乳停止を引き起こし、経済的損失は多大です。農場によっては、本病による下痢が毎年発生する場合があります。

踏み込み消毒槽は伝染病予防の第一歩

まずは踏み込み消毒槽を畜舎に置きましょう